# えどがわ伝統工芸産学公プロジェクト



# 組子建具 山川 英夫 Hideo Yamakawa

「組子」は、建具師が主に障子や襖などの装飾に用いる日本の伝統技術です。釘などを一切使わず、細かく切った木片を手作業で組み合わせることで、様々な文様を生み出します。組子には200種類以上の複雑な文様があり、そのほとんどが江戸時代に生まれたものです。山川氏はその文様を巧みに用い、建具だけでなく照明や 小物など様々な作品を手掛けています。

## 2017年度 新作紹介

#### (※価格記載作品は「えどコレ!」にて順次販売予定)

## 「巡-meguri」 花瓶



花瓶 8,640 円 (税込) デザイン:女子美術大学 出水 結

### Summer Carnival



スマホスピーカー 7,992 円 (税込) デザイン:女子美術大学 任 青雅

#### 小町



手鏡 5,400円(税込) デザイン:女子美術大学 川野 渚

# たしか



小物入れ 14,580 円 (税込) デザイン:女子美術大学 俵 香澄

# 手鏡~胡麻~



手鏡 3,780 円 (税込) デザイン:女子美術大学 遠山 日菜子

# 燈-あかり-



照明 64,800円(税込) デザイン:女子美術大学 仲村 真帆

### 麻の葉スタンド



アクセサリースタンド 3,780 円 (税込) デザイン:女子美術大学 矢口 璃羽

## 星あられ



バッグチャーム 4,320 円 (税込) デザイン:女子美術大学 山本 友希